



報道発表資料の配付日時 5月19日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	オホーツク総合振興局管内における死亡野鳥等からの高病原性鳥インフルエンザウイルス確認(陽性)に伴う緊急調査の結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 5月6日(金)に北見市内で回収された衰弱野鳥(オジロワシ)1羽から高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認(陽性)されたことに伴い、<u>北見市内の野鳥監視重点区域内の渡り鳥の飛来地等(10地点)</u>において、5月14日(土)から16日(月)にかけて、オホーツク総合振興局が<u>鳥類生息状況等に係る緊急調査を実施した結果、野鳥の大量死等は確認されませんでした。</u></p> <p>○ 5月14日(土)に網走市内の農場の家きん(鶏)が高病原性鳥インフルエンザウイルスの疑似患畜であることが確認されたことに伴い、<u>網走市内の野鳥監視重点区域内(家きん農場から半径10km以内)の渡り鳥の飛来地等(10地点)</u>において、5月14日(土)から16日(月)にかけて、オホーツク総合振興局が<u>鳥類生息状況等に係る緊急調査を実施した結果、野鳥の大量死等は確認されませんでした。</u></p> <p>(道の今後の対応) 国内の野鳥サーベイランス(調査)が「対応レベル3」(最高レベル)とされていることから、各振興局で野鳥生息場所の監視、死亡野鳥等の検査などの監視強化を継続します。</p>		
参考	○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。		

報道(取材)に当たってのお願い	○ 高病原性鳥インフルエンザ発生防止のため、引き続き、家きん飼養農場における飼養衛生管理の自己点検や消毒の徹底について、積極的な報道による注意喚起をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	環境省、北海道(野生動物対策課、畜産振興課)	

担当 (連絡先)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課長(担当者:橘) TEL:0152-41-0626</li> <li>北海道オホーツク総合振興局産業振興部農務課長(担当者:森) TEL:0152-41-0660</li> </ul>	
-------------	--	--